

- 藤袴(各・大・鎮・池・肖・三・穂・吉・学・徹・証・正・飯)
 正・飯)
 09 17 | 01 内侍のかみの内侍督の学
 09 17 | 02 御心たに御心にたに鎮御心に吉
 09 17 | 02 うちとくましき(う)ちとくましき□ノ
 上カラうヲ書キ、サラニ傍記」学
 09 17 | 03 ひんなき便なき吉
 09 17 | 03 心をき給は、こゝろもをきたまは、吉心を
 をき給は、徹正
 09 17 | 04 はしたなからむに「はしたなからんに学は
 したなからむかし徹証正
 09 17 | 04 はかなき「はかなき」かトヨメルカ」飯
 09 17 | 04 思と、められおもひとられ飯
 09 17 | 05 たてまつれるたてまつる各鎮池肖三穂徹証
 正
 09 17 | 05 おもひいひおもいひ吉思い飯
 09 17 | 05 いかて「いかてか飯
 09 17 | 06 みぎ、ななむと「みぎ、なむと穂
 09 17 | 06 うけひ給うけひき給「きヲ削ルカ」穂
 09 17 | 07 ものおほししるましき物おほししるまし
 き各穂※
 09 17 | 08 おもほしおほし徹正
 09 17 | 08 さりとて「さりとて証
 09 17 | 08 あしき「あし」(し)き吉
 09 17 | 09 おと、の「おと、」の吉
 09 17 | 09 むつかしくむつかしう三
 09 17 | 09 つめてにかは「つめてにかは」三学「ついで
 にかは吉
 09 17 | 10 すちを「すちを」ミセケチアルカ」吉

- 09 17 | 11 おほさむ所「おほさむことを各おほさん所を
 鎮池肖三穂吉学徹証正飯
 09 17 | 11 は、かり給ては、かり給て吉は、かりて
 学
 09 17 | 11 とりはなち「とりはなちて吉はなち飯
 09 17 | 12 ことにも「こと(に)も吉
 09 17 | 12 とてもかくてもとてもかくも肖
 09 17 | 12 みくるしう「みくるしく学
 09 17 | 14 おと、の君の「おと、のきみも飯
 09 18 | 01 なけかしかりける「なけかし(かり)ける三「な
 けかしかりけん(る)穂なけかしけなる徹証
 正「なけかしけ(なる)証
 09 18 | 01 まほならずとも「まをならずとも各まほなら
 すに(も)穂
 09 18 | 01 うちかすめつへきをなんおやも「うちかすめ
 つへきおんなおやも各鎮池肖三吉学徹証正
 飯「うちかすめへた(つへ)き女をやも穂
 09 18 | 02 いつ方も「いつかた」も鎮池穂
 09 18 | 02 いたうるはしき「いたうるはしき肖三学
 09 18 | 03 御さまともに「御さまともに飯
 09 18 | 03 なに事をかは「なにことをか各穂
 09 18 | 03 さなむ「さなむ(ん)吉「なさん飯
 09 18 | 04 空の「そら各鎮池肖三穂学徹証正「そらの
 学
 09 18 | 05 ちかうて「ちかくて各鎮池肖三穂吉学徹証
 正
 09 18 | 05 さま様正
 09 18 | 05 いと「いと池
 09 18 | 05 御そ「御も証

- 09 18 | 06 もては「よされて(へも)ては「よされて徹
 09 18 | 07 御まへなる「おまへなる三徹御前なる
 吉
 09 18 | 07 宰相の中將「宰相中將三穂吉徹
 09 18 | 08 すかたしも「しも肖三
 09 18 | 09 なまめかし「なまめかしう各鎮池三穂徹証
 正「なまめかし(へく)「朱」大「なめかしう肖
 ※
 09 18 | 09 きよらにて「きよらかにて吉
 09 18 | 09 おはしたり「おはしたる徹証正
 09 18 | 10 さまには「さまにこそ鎮さまに正
 09 18 | 11 うたて「うたてあはれは吉
 09 18 | 11 みすに「(み)すに吉
 09 18 | 11 そへたる「そへて穂
 09 18 | 12 ありけり「ありける証
 09 18 | 12 御せう「ここに「御せう□(そ)「ここに「ヨメ
 ズ」吉「御せう「ここに(へ)とて「朱カ」学
 09 18 | 12 おほせこと「おほせしと飯
 09 18 | 13 さま「さまにて穂
 09 18 | 13 この君の「この君徹証正
 09 18 | 13 うけたまはり給へる「うけ給たまへる穂
 09 18 | 13 御返「御かへり肖徹証正
 09 18 | 14 けはひの「けは□いの吉
 09 18 | 14 らう「しくく(ら)う「しく穂「らう
 しう徹
 09 18 | 14 かの野わきのあしたの「かの、わき」の「あし
 た」の穂
 09 19 | 01 すちに「すち(に)「ミセケチカ」吉

09 19 | 01 おもひし | おもひ各思し池 | 思ひしを肖証
 正思ひし「をイ」三 | 思ひをきしを徹 | おもひし「を」証
 09 19 | 02 のちは | のちには各鎮池穂吉学徹証正のち
 (に)は吉徹
 09 19 | 02 心ち | 心鎮
 09 19 | 02 宮つかひを | 宮つかへを肖三穂吉
 09 19 | 03 御あはひとともに | 御あはひとともに「なり
 ヲ削ツテにてヲ書ク」池 | 御けはひとともに
 穂 | 御あひとともににて吉
 09 19 | 04 わつらはしき | わつはしき吉
 09 19 | 04 はた | はたい三
 09 19 | 04 思に | 思て吉
 09 19 | 04 た | ならずた | ならずたならす穂
 09 19 | 04 むねふたかる | むねふたかりたる吉
 09 19 | 05 すくよかに | すくよりにて飯
 09 19 | 05 侍つることを | 侍る事を徹証正
 09 19 | 06 けしきたては | けしきたては徹
 09 19 | 06 御ぎ丁の | みぎ丁の三
 09 19 | 07 うしろなどに | うしろになどに吉
 09 19 | 07 そらせうそこを | そらせうそこを穂そら消息
 を吉
 09 19 | 07 つぎ | つぎ | つぎ | しょう各鎮池三穂
 09 19 | 08 た | ならぬすちを | たらぬを穂
 09 19 | 08 御心 | 心ち徹 | 心正
 09 19 | 08 すちなり | するなり吉
 09 19 | 09 なくて | なく各鎮池穂学徹証正 | なくて三 | な
 くて学
 09 19 | 09 た | ナシ徹証正

09 19 | 09 うちなけき | うちなき吉 | う | ちなけき
 学
 09 19 | 09 うつくしく | うつくしく各鎮池肖三穂徹証正
 ※
 09 19 | 10 いとなつかしきに | 「いと」なつかしきに
 三
 09 19 | 10 なをえしの | ふましく御ふくも | なをもしのふ
 ましく御ふくも「ひやかにうつくしくヲ削ッ
 テ書ク、前行ノ日移リ誤写ノ訂正」飯
 09 19 | 10 えしの | ふましく | えしのふましく「きノ上カラ
 くヲ書ク」穂 | えしのふましく(く)吉
 09 19 | 10 給へきを | 給へきを池
 09 19 | 11 よろしから | さりける | よろしうから | さりける
 鎮 | よろし(か)ら | さりける池 | よろしから | さり
 ける穂
 09 19 | 11 十三日に | 十三日には肖三徹証正 | 十三日に
 「は」三
 09 19 | 11 の給は | せつ | のたまは | せつる各鎮池肖三穂学
 徹証正の給は | せつ「朱」大の給は | せつ(へる)
 学
 09 19 | 12 なにか | しも | なにかし君吉
 09 19 | 12 さ | さらふ | へく | なん | さ | さらふ | へき | へ | よし | なん
 「くノ上カラ | きヲ書ク」学
 09 19 | 12 思給 | ふると | おもひ | た | ま | ふると | 各穂証 | おもふ
 給ふると飯
 09 19 | 12 き | こえ | 給へ | は | き | こえ | 給へ | は | は | ノ | 下 | 二 | 補 | 入 | 符
 号アルカ「三
 09 19 | 12 た | く | ひ | 給 | は | ん | も | た | く | ひ | 給 | ん | も | 穂
 09 19 | 13 や | う | に | や | ほ | と | に | や | 穂

09 19 | 14 なんと | の | などの各鎮池三穂吉学徹証正
 飯
 09 20 | 01 中将も | 中将三
 09 20 | 01 給らむ | たまはむ各穂
 09 20 | 01 心う | けれ | こ | ろ | へ | う | けれ | 吉
 09 20 | 01 忍ひ | か | た | く | し | の | ひ | なく | 吉
 09 20 | 01 思 | た | ま | へ | ら | る | 思 | ひ | 給 | へ | ら | る | 鎮 | 池 | 穂 | 証 | 思
 ふ | た | ま | へ | ら | る | 肖 | 三 | 吉 | 飯
 09 20 | 02 ぬ | き | す | て | ぬ | き | す | て | 吉
 09 20 | 02 こと | も | こと | に | (も) | 穂
 09 20 | 02 ざ | て | も | ざ | て | も | ざ | て | も | 証
 09 20 | 02 あ | や | し | う | あ | や | し | く | 学
 09 20 | 03 こ | そ | 侍 | れ | こ | そ | 侍 | 各 | こ | そ | は | 侍 | れ | 穂
 09 20 | 03 御 | あ | ら | は | し | こ | ろ | も | の | 御 | あ | ら | は | し | こ | ろ | も | の
 穂 | 御 | あ | ら | は | し | こ | ろ | も | の | 吉 | 御 | あ | ら | は | し | き | ぬ
 の | 徹 | 御 | あ | ら | は | し | 衣 | の | 正
 09 20 | 04 思 | 給 | へ | わ | く | ま | し | かり | けれ | 思 | わ | く | ま | し | かり | け
 れ | 各 | お | も | ふ | 給 | へ | わ | く | ま | し | けれ | 三 | 穂 | お | も | ふ | 給
 へ | お | も | ひ | 給 | へ | 穂 | お | も | ふ | 給 | へ | わ | く | ま | し | 「か
 り | イ | けれ | 三 | 思 | ふ | 給 | へ | わ | く | ま | し | かり | けれ | 吉 | 学
 飯
 09 20 | 04 お | も | ひ | わ | か | ぬ | 思 | わ | か | ぬ | 学
 09 20 | 05 思 | た | ま | へ | を | も | ひ | 給 | へ | 鎮 | 穂 | 証 | 思 | ふ | た | ま | へ | 肖 | 三
 徹飯
 09 20 | 05 侍 | ら | ね | と | 侍 | ら | ん | ね | と | 吉
 09 20 | 05 も | の | あ | は | れ | なる | も | へ | の | あ | は | れ | なる | 「朱」
 大
 09 20 | 07 つ | い | て | に | と | や | つ | い | て | に | や | と | (と | や) | 穂
 09 20 | 07 ら | に | の | 花 | の | ら | ん | の | は | な | の | 各 | 穂 | 蘭 | の | 花 | の

吉らにの花の「んヲ削ツテにヲ書クカ学

09 20-07 おもしろきをを「も」しろきを穂「おもしろき飯

09 20-07 もたまへりけるを「もてまへりけるを吉

09 20-07 みすのつまより「簾の妻より吉」みすのまへより徹証正

09 20-08 これも「これを(も)肖

09 20-08 も給へれば「もたまつれば吉

09 20-09 思よらて「思もよらて各鎮池肖三吉学徹証正

飯「おもひもよられて穂」思も「よらて証

09 20-09 御袖を「御そを鎮

09 20-10 かことはかりも「かし」はかりもあつまちのみちのはてなるひたちおひのかし「はかりも

あはんとそ思「引歌の本文混入」飯

09 20-11 とかや「とや穂

09 20-11 うたてなりぬれ「うたてありぬれと各

※

09 20-11 さまにやをら「さまにて(や)をら吉さうにやをら飯

09 20-13 たつぬるに「たつぬるか各」「特異表記」吉

※

09 20-13 かやうにて「かやうに徹証正

09 21-01 思給ふる「おもふたまふる池肖三吉学飯おもひ給ふる証

09 21-01 まめやかに「まめやかにへは」肖

09 21-02 心中を「心のうちを各鎮池肖三穂吉学徹証正

飯「ころの中を吉学飯

09 21-02 おほしうとまんか「おほしうとへま」むか

09 21-02 おほしうとまんか「おほしうとへま」むか

09 21-02 おほしうとまんか「おほしうとへま」むか

09 21-02 おほしうとまんか「おほしうとへま」むか

09 21-02 おほしうとまんか「おほしうとへま」むか

飯

09 21-03 いみしく「いみしう証

09 21-03 こめ侍を「こめいつ(侍)るを穂

09 21-03 思給へわひて「思ふ給へわひて肖三」おもふまへわひて吉「おもひ給へわひて証飯

09 21-04 頭の中將の「頭中將の各鎮池三穂吉学徹証正

飯

09 21-04 なんと「なと各鎮池三穂吉学徹証正飯」なとて証

09 21-04 こそ「は吉

09 21-05 おこましく「おこましう三」を「こか」ましく穂※

09 21-05 思給へしられけれ「おもふたまへしられけれ各池学肖三吉飯」おもひ給えしられけれ穂「思給へしられ侍れ徹」思給しられけれ正

09 21-05 つるに「ついに」は吉学飯

09 21-06 御あたり「御御あたり徹

09 21-06 はなるましき「は(は)なるましき肖」は「なるましき吉

09 21-07 こまかに「こまやかに大」ナシ三「こまやかに徹証正

09 21-08 かたはらいたければ「かく(た)らいたければ吉

09 21-08 かかぬなり「から(か)ぬなり「朱」大「か、ぬなり「んノ上カラリヲ書クカ」学

09 21-08 かむのきみ「かんきみ池

09 21-09 心のほと「心のほとをは徹証正」心のほとへを「は証

09 21-10 御らむししらる「御らんしをかる」鎮御ら

んししる肖三「御覽しらる」飯※

09 21-10 やうも「様も吉

09 21-10 ついてに「ついてには池

09 21-10 今すこし「いますこしも鎮池肖三穂吉学証正

飯

09 21-10 もらさまほしけれと「こらさまほしけれと穂

09 21-11 いたく「いたへ」池

09 21-11 うちなきて「うちならきて大※

09 21-12 うちいて「けるかなと」うちいてられけるかなと穂

09 21-12 つけても「ナシ穂

09 21-13 かはかりの「かはかり各」か「はかりの池」かはかりへ「学※

09 21-13 ほのかに「ナシ各鎮池三穂徹証正

09 21-14 つるてに「か」ついでに各鎮池三穂徹証正

09 21-14 御まへに「御前に」吉ハヨイカ」各吉「おまへに肖三徹証正※

09 22-01 いて給て「いて給けるに徹証正

09 22-01 御返など「御かへりなと徹証正

09 22-01 しふけにし「ふ」けに「肖ハミセケチアルカ」肖学徹証正

09 22-01 思給へれ「思給へれ鎮思ひ給へれ肖三穂吉徹証正飯※

09 22-02 心ふかき「ころへ」かき吉

09 22-02 つくし「つくして穂

09 22-02 給ふに「なん」たまふに各鎮池肖三穂吉学徹証正

09 22-02 心やし「み給らんとおもふに」なん「ナシ飯

09 22 03 おもふになんおもひ(ふ)なん穂
 09 22 03 みたてまつり給ては見たてまつりては
 三
 09 22 04 いと、穂
 09 22 04 おはしけりとおはしけれと穂
 09 22 04 おもひ給へりきおもひ給えり穂吉おもひ
 たまふへかりき徹証正おもひ給へかきりき
 証
 09 22 05 えしもえししも飯
 09 22 05 さ思ひてさ思もて証
 09 22 05 このこともこのことくも証
 09 22 06 人さまはナシ穂
 09 22 06 たらひてたくひて各鎮池肖三穂吉学徹証正
 飯(たく)ひて大(たく)ひて「朱」池
 09 22 07 おはしましおはしましき徹
 09 22 07 又ナシ徹証正
 09 22 07 こぎ殿こうき殿各
 09 22 08 御思ひありとも御思(あり)とも吉
 09 22 09 いとへいと肖
 09 22 09 おほしたなるをおほしたるを池
 09 22 09 わさとさるすちのわさとさるすちの鎮わさ
 とさるすちにの穂
 09 22 10 をぎ給はむもをぎ給はんも池おき給らんも
 学※
 09 22 10 御なからひにては御心なからひにては各御
 中なからひにては徹
 09 22 10 いと、おしくいとをしく各鎮池肖三穂徹
 証正
 09 22 11 き、給ふるとき、給へると吉

09 22 11 おとな、しくおとな、しう肖徹証
 正
 09 22 11 なたしやからしや池
 09 22 11 我心ひとつなる我心ひとつならぬ各我こ、
 ろひとつになる吉※
 09 22 11 ひとのうへにも人のうゑなるにも穂
 09 22 12 心くるしさを(心)くるしさを徹
 09 22 12 みすくきてのみすくきて穂
 09 22 13 あやなきあえなき吉
 09 22 13 うらみをふうらみおもふ穂
 09 22 13 かる、しき、かる、しき穂
 09 22 13 は、君のは、君穂
 09 22 14 わすれさりしかは(わ)すれさりしかは池わ
 すれかたば(か)りしかは穂
 09 22 14 なたなむと各鎮池肖三穂吉学飯な(ん)と
 吉
 09 23 01 おと、はたをと、ははた穂
 09 23 01 き、いれ給へくもき、いれ給へても吉き
 (きい)れ給へくも「傍記削ルカ」学
 09 23 01 うれへしにうれへしに大
 09 23 01 いとおしくていとをしく各いとをしくて
 穂
 09 23 01 かくつたへ各穂(かく)池ナシ徹
 09 23 01 わたしはしめたるわたしそめたる三
 09 23 02 はしめたるなりはしたるなり吉
 09 23 02 こ、こ、には飯
 09 23 02 かく(かく)三ナシ飯
 09 23 02 ものめかす物めす穂
 09 23 03 つき、しくつき、しう三

09 23 03 宮の御人にて宮の御人徹
 09 23 03 よかるへしよ(か)るへし吉
 09 23 03 いまめかしくいまめかしう各鎮池肖三穂吉
 徹証正
 09 23 04 なまめきたるなまめきたる吉
 09 23 04 かしこく(こ)く吉
 09 23 05 らう、しき、らう、しき「ヨイカ」吉
 09 23 06 おほやけ事お(ほ)やけこと飯
 09 23 06 はか、しくてはか、しうて三
 09 23 08 おと、も(お)と、も吉
 09 23 09 おもふけておもむけて各肖三穂学徹証
 正
 09 23 10 いらへけるといらへ給けると各鎮池肖三吉
 学徹証正(いらへ)給けると穂
 09 23 10 いと、ナシ穂
 09 23 10 宮つかへをも宮つかへおもな(こと)をも各
 鎮池肖三穂吉学徹証正
 09 23 11 かくなんとかくなと鎮
 09 23 11 さまにそ(さま)に(こ)そ穂
 09 23 11 三に三(従)に各鎮池肖三穂(三(従)に)
 に穂
 09 23 12 したかふくたかふ飯
 09 23 12 あなれとあなれと穂
 09 23 13 の給の給ふか吉
 09 23 13 うち、にもうち(うち)にも証
 09 23 13 年ころをへてとしころ(へて)をカ「吉
 09 23 14 えそのすちのそのすちの吉えおとのすちの
 飯

09 23 14 すべてかてらに「すべてかえらに池」すべてかて(て)らに学

09 24 01 らうせんと「ろうせむと各鎮池三穂吉学飯」らうろうせんと肖徹証正へ「らうい」ろうせむと

三

09 24 01 おほしをきつる「おほし」を「きつる池」

09 24 02 なりと「なん」なく(り)と「なん吉」

09 24 03 かたり申給へは「かかたり申給へは吉」へかたり申給へは徹

09 24 03 おもひ給らむ「おもふ給らん肖三」おほし給らむ徹

09 24 03 いとおしくて「いとおかしくて肖」

09 24 04 まか「しきまかま」か「しき穂」

09 24 04 すちにも「すちに飯」

09 24 04 給けるかな「給ふけるかな徹」

09 24 04 御心ならひならむかし「御心ならひむならん」かし肖「ころならひならんかし吉」※

09 24 05 今むかしいま飯

09 24 05 あらはなる事「あらはなることは各穂飯」

※

09 24 05 ありなむあ(あ)りなん「なノ上カラあヲ書キ、サラニ傍記カ」学

09 24 05 思ひくまなしやと「おもひくまを(な)しやと穂」

09 24 06 けさやかなれと「きはやかなれと徹正」

09 24 06 をかる「おかる(ほかる)」かるへの傍記カ「穂」おほかり徹正を「ほ」かる「るヲリニ直スカ」証を「か」る飯

09 24 06 さりやく「さもやかて(さりやくかく)穂」

09 24 07 おつることも「おつる事を正」

09 24 07 ねちけたらまし「ねちけたえまし飯」

09 24 08 おと「に」おと「鎮」おと「の」(に)吉

09 24 08 心きよき「ころよき吉」

09 24 08 さまを「さまな穂」

09 24 09 すちにて「すちにて」は「穂」

09 24 09 けさやかなるまし「けさやかなるまし各穂」けさやかなるまし吉

09 24 10 むくつけく「むくつけう三」

09 24 10 ぬき給て「すぎたまひて各」ぬきたまふて

三

09 24 10 月た「は」月た「は」らヲ削ッテ「二直ス」大

※

09 24 10 猶「猶おほしの給を」朱「大書ク」池

09 24 11 いみあるへし「いみあるへし」をヲ削ッテイヲ書ク「池」

09 24 11 はかりにと「はかりと穂」

09 24 11 おほしの給を「おほしのたまふるを穂」

09 24 11 うちにも「うちも吉」

09 24 13 よしの「たきをよしの」たき吉

09 24 14 いとわりなしと「いとわりなしと正」

09 24 14 いらふ「いふ穂」

09 24 14 うちいて「うちいて」うちいて「吉」

09 25 02 かるらかに「かるらかに各鎮池三穂学飯」いろ

〳に吉

09 25 02 うちいて「は」うちいて「□」は学「うちいて」徹証正

09 25 03 きこえか「りたまはすきこえ」か「り」たまはず池

09 25 03 めやすく「め」やすく大

09 25 03 御はらからの「御」はらからの三

09 25 04 御うしろみをと「御うしろをと徹」

09 25 04 をの「おの」おの「こカ」吉

09 25 05 頭の中將「頭中將各鎮池三穂吉徹証正飯」

09 25 05 うちつけなりける「うちつけなる肖三徹証正」うちつけになりける吉

09 25 06 人々は「人」いと穂

09 25 06 おかしかるに「おかしかる池」

09 25 06 もていてす「もてはてす正」もていてを飯

09 25 07 御せうそ「なとも御消息なとも吉」

09 25 07 きこえかはし「給ければきこえかはし」給ければ各

09 25 07 月の月池

09 25 07 あかき夜「あかきに(よ)吉」

09 25 08 かくれて「かくれて吉」

09 25 08 あらさりを「あら(さり)しを証」

09 25 09 すへたてまつる「すへたてまつる吉」

09 25 09 身つから「みつかへら」吉

09 25 09 つ「ましかれば」つ「ましかれば」くノ上カラけヲ書ク「吉」

09 25 10 なにかしらを「なにかしを各鎮池肖三穂学徹証正」なにかしらを学

09 25 10 えらひて「えらひ鎮えらひへ」証

09 25 10 人つてならぬ「人つてならす吉」

09 25 11 御せうそこに「御消息に吉」

09 25 11 ものとをく「ては」もの「とく」ては吉「物とをく」て徹正

- 09 25 11 きこえさすへからむきこえさ(す)へからむ
- 吉
- 09 25 12 かすにもものかすにも池
- 09 25 12 たとひもたとへも吉
- 09 25 12 侍なるははへなるは各鎮池肖三穂吉飯侍る
- なるは徹
- 09 25 13 思給へける思給ける学徹正おもひ給えける
- 穂証飯
- 09 25 13 おもひたまへりをも給へり鎮池
- 09 25 13 けにける(に)穂
- 09 25 14 つもりもつもりも学
- 09 25 14 とりそへてとりそへ鎮
- 09 25 14 ひころ日比の穂
- 09 25 14 あやしくナシ三
- 09 26 02 侍けると侍へりけると吉
- 09 26 02 おほさるらむおほさ(る)ならむ吉
- 09 26 02 みき丁の御木丁の各穂吉学徹証
- 09 26 04 ようゐなとよら(う)ゐなと穂
- 09 26 05 まいり給はむまいり給らん飯
- 09 26 05 あないあいない飯
- 09 26 05 えきかぬをへえきかぬを肖
- 09 26 06 の給はむなんのたまはむ(なん)池の給はな
- む証
- 09 26 06 なに事もなに事も(も)学
- 09 26 06 人めに人目吉
- 09 26 06 えまいりこすまいりこす各※
- 09 26 08 あはれをはあはれを穂
- 09 26 09 そひ侍かなそひ侍りけるかな吉
- 09 26 09 こよひ今夕吉

- 09 26 09 などの御もてなしよなどの給もてなしよ
- 鎮
- 09 26 10 きたおもてたつかたにきたをもてへたつか
- たき吉
- 09 26 10 きむたち君たち各徹
- 09 26 10 めさましくもめさましく鎮
- 09 26 10 おほしめさめおほさめ肖三おほしめさめ「ミ
- セケチアルカ」証
- 09 26 11 なとやうのなと様の吉
- 09 26 11 人々と人各人各(に)穂
- 09 26 11 かゝるやうはかゝるやうには飯
- 09 26 11 さまにめつらしきよなりかし(さま)にめつらしき世なりかし(三)
- 09 26 12 なりかしとなりかしと「リノ次ニ文字アルカ」各
- 09 26 12 うちかたふきつ、うちかたふきつ、吉う
- ちかたむきつ、学うちかた(ふ)きつ、徹う
- ちかたふきつ、正
- 09 26 13 はかりはかり穂
- 09 26 14 侍らぬは侍ぬは穂
- 09 26 14 いといと池
- 09 26 14 中なること中なることを吉
- 09 26 14 なむと鎮
- 09 27 01 おしこめたりをしこめり鎮※
- 09 27 02 ふかきみちをはふかきみちをは吉
- 09 27 02 たつねすてたとらすて肖徹証正たとら(たつね)すて肖たつね(とら)すて証
- 09 27 02 ふみまよひけるふみまよひける各池肖三吉
- 学徹証飯ふみまよ(と)ひける穂

- 09 27 02 よとらむるもよとらむる(も)学よなと
- うらむるも徹証なとらむるも正
- 09 27 04 まとひけるまよ(と)ひける「とハ朱」大「特
- 異表記」吉
- 09 27 04 みちをはしらす道をはしらて各鎮池肖三穂
- 吉学徹証正
- 09 27 04 たれもふみ、したれ(も)ふみみし肖
- 09 27 05 ゆへとなむゆえなん穂
- 09 27 05 なにこともなに(こと)も肖
- 09 27 05 わりなきわりなきやうに池
- 09 27 06 えきこえさせ給はぬにえきこえさせ給はず
- (ぬ)に吉えきこえ給はぬに証
- 09 27 06 侍らしと侍しと各
- 09 27 07 侍らむもすましましきほとなりはへらん(も)す
- さましましきほとなり「吉
- 09 27 08 らうこう吉
- 09 27 08 こそはこそ穂
- 09 27 08 かことをとてかくこんおもとて各鎮肖三
- 穂吉学飯(かこと)(くこんイ)をもとてを
- 「傍記朱、削訂有」大「かくこんを(と)も
- て「朱」池かこととて徹証正かく(と)む
- をもとて証
- 09 27 09 えむなるにえんあるに穂
- 09 27 09 いとナシ穂
- 09 27 09 きよけなるかたちしてきこえければ(よけな
- るかたち)して吉
- 09 27 09 かたちして(か)たちして学
- 09 27 09 御なをしのすかた御直□しのすかた吉御な
- をしすかた徹

09 27 09 このましくこのまし各このましく鎮池肖吉
 徹証正ナシ三このまし〔く〕穂
 09 27 10 宰相の中将の宰相中将の吉学証正
 09 27 10 えならひへえならひ三
 09 27 10 給はねとたまははねと池給はねと
 穂
 09 27 11 わかき人々はわかき人〔穂へわかき人〕
 は証
 09 27 12 ことをもことを吉
 09 27 12 めてあへりめてあり吉
 09 27 12 この中将はこの中将学この中将と徹証
 正
 09 27 13 おとにもおとへにも吉
 09 27 14 御うしろみと御うしろみと正
 09 27 14 なるへかめるなるへかむめる吉
 09 27 14 したかたなるをしたかたなるを証
 09 27 14 などかいたなとかは各鎮池肖三穂学徹証正
 飯などかひ吉
 09 28 01 かの〔か〕の吉
 09 28 01 いかはいか徹
 09 28 02 さるやうさる様吉
 09 28 02 まかせまかせ池
 09 28 04 さしつきのさしの(つきの)穂さしつぎ
 の吉
 09 28 04 御おほえ御おほ池
 09 28 04 とし御とし各とし〔は〕穂
 09 28 04 ほとにほとへに池ほとなりに穂
 09 28 04 ものし給のし給ふ吉
 09 28 05 御あねそかし御(おほい)あねそかし穂

09 28 05 式部卿の宮の式部卿宮の穂学
 09 28 05 御おいきみよ御大いきみそよ鎮御お
 へいきみよ三御をいきみよ穂
 09 28 06 みつよつかみつよへ(つ)か〔朱〕大みつよ
 つも(か)証
 09 28 06 かたはにもかたは〔に〕も穂
 09 28 06 人からや人からへや池
 09 28 07 おうなとおんなど各鎮池穂学飯おん(う)な
 へと大(女)をうなと吉
 09 28 07 いれすいれて吉
 09 28 07 そむきそん(む)き〔朱〕池
 09 28 07 そのすちによりそのすちに徹証正
 09 28 08 なめりなりけり肖三
 09 28 09 給けるたまふける池
 09 28 10 もおほしたらさなり女は宮つかへをナシ
 吉
 09 28 10 おほしたらさなりおほしたえさなり各
 穂おほしたらさなり鎮おほしたさなる
 飯
 09 28 10 宮つかへをみやつかひを穂
 09 28 10 おほいたなりとおほいたなりなと肖三おほ
 いたんなり〔と〕穂
 09 28 11 けしきもことも肖三
 09 28 11 たよりあればたよりしあれば各鎮池肖三穂
 吉学証正
 09 28 11 たナシ穂
 09 28 11 おほとのおとの吉おほいとのおとの証
 09 28 12 御おもむけの御おもむきへけの吉
 09 28 12 こそはこそ徹

09 28 12 御心たに御心たに各鎮池三穂学飯ころ
 なたに吉
 09 28 12 たかはすはとたかはすは鎮たかはすは(は)
 と〔ヨイカ〕穂たかはすいと飯
 09 28 13 弁の御もとも弁のおもとも各鎮池三穂
 学徹飯
 09 28 13 せためたまふせさせ給ふ鎮せめたまふ池肖
 徹証正せためたまふ〔朱〕池せた(イ無)め
 給三
 09 28 14 とりなるとりなると鎮
 09 28 14 ひきそはみつひきそはへみつ〔朱カ〕
 学
 09 29 01 よみきこゆるはかりをよみきこゆるはかりを
 証
 09 29 01 大将とのには大将殿には穂
 09 29 03 かすならはかすならぬ(は)吉
 09 29 03 長月になか月に〔の〕上カラにヲ書クカ
 穂長月を徹
 09 29 03 命をかくるいのちにかくる徹
 09 29 04 き給なめりき給へなめり吉
 09 29 04 兵部卿の宮は兵部卿宮は穂学
 09 29 06 おほしたにおほしめたに穂
 09 29 07 ありぬへくなんありぬへしなん吉
 09 29 07 いとナシ穂
 09 29 08 もてまられるもてまいる穂
 09 29 08 式部卿の宮のしきふ部卿の宮の池式部卿宮
 の穂徹
 09 29 08 左兵衛督は左兵衛のかみは〔飯ハ□ヲ削ツテ
 はヲ書ク〕鎮池飯〔左イ〕兵衛督は三左衛門

(兵衛) 督は穂
 09 29 | 10 いとよくよく各
 09 29 | 10 いみしくそいみしく吉
 09 29 | 12 思ふも物のおもふもゝのへ() 「補入ノノ
 下ニ文字アルカ」池
 09 29 | 13 おほしたへぬおほし絶ぬる「ヨイカ」吉
 09 29 | 13 へかめるへ() へかめる三
 09 29 | 14 御かへりをそ御返をそ各鎮池三穂学御返を
 吉

09 30 | 02 ひかりにむかふ日影に向ふ肖徹証正ひかり
 にむかふ三ひかり() けにむかふ証※
 09 30 | 03 いとナシ徹
 09 30 | 03 身つからは御身つからは穂
 09 30 | 03 あはれをあはれ学
 09 30 | 03 しりぬへきしり待ぬへき証
 09 30 | 03 給つれば給へれば「吉ハ微妙」各鎮池肖三穂
 吉学徹証正飯※
 09 30 | 04 いとナシ吉

09 30 | 05 御わひことも御わらひ事も穂
 09 30 | 05 御心はへは御心はへには徹証正
 09 30 | 05 もとにもと(本イ)に「朱」大ほむに肖徹証
 正一本に三学もと(本)に穂
 09 30 | 05 すへきとすへさと飯
 09 30 | 06 給けりとや給けるとかや穂たまひけりとそ
 なに事もおもひしをれつればとそきこえたま
 ひける学